

HOCTEC 北海道市町村橋梁管理システム

Q&A

HOCTEC 北海道市町村橋梁管理システムについて

Q1. HOCTEC 北海道市町村橋梁管理システムとは。

- A. 橋梁点検の点検結果データを保管・管理するシステムで、【橋梁管理システム】と【BMS】を合わせたシステムのことです。

Q2. 【BMS】とは何ですか。

- A. 橋梁長寿命化修繕計画策定を橋梁マネジメントシステム（BMS）により補修時期および補修工法・費用の概算を計算するシステムです。

Q3. データの保管はどのようにするのですか。

- A. データの入力や編集は、【橋梁点検データ入力システム】（以下、入力システム）※1で行い、【橋梁管理システム】（以下、管理システム）に保管します。点検データは、必ず管理システムに保管して下さい。

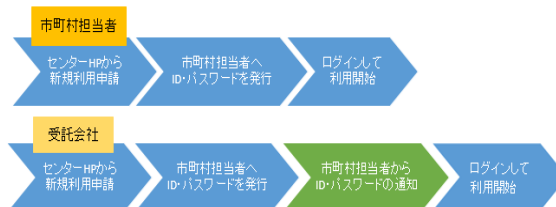
※1・入力システムについて

- ・橋梁管理システム内からダウンロードして利用してください。
- ・入力システム内の点検データのバージョンアップは全て手動となります。

Q4. 利用方法を教えてください。

- A. 対象は市町村と市町村から委託を受けたコンサルタントです。

当センターの HP・HOCTEC 北海道市町村橋梁管理システムから新規利用申請を行い、発行された ID・パスワードによりログインしてご利用頂きます。



Q5. 利用期間はいつまでですか。

- A. 委託工期の期間になります。市町村担当者様の許可があれば、利用期間延長にも対応しております。

Q6. 利用料金を教えてください。

- A. 【橋梁管理システム】のデータ保管等は無償です。

【BMS】計算は計算時に 5,000 円/橋（税抜）で課金され、年度ごとのご利用となります。（同一年度内の同一橋梁は、再課金されません。）

※詳しい操作マニュアルや Q&A は、【HOCTEC 北海道市町村橋梁管理システム】に内に別途ご用意しております。